

ま

## や訓練風景

## 燃料搭載 (停泊中)

皆さん、「まや」がどうやって燃料を搭載しているかご存知でしょうか……。ということで、次は燃料搭載にスポットを当ててみましょう。

まずは、指揮官による燃料搭載に関するブリーフィングを実施し、搭載量・どの燃料タンク（※）に搭載するかの確認を行います。

（※ 艦には多くの燃料タンクがあるため）



燃料搭載の指揮官



アメリカ海軍基地

油槽船（通称：油船）

油船が本艦の横に付けるため、近接していきます。



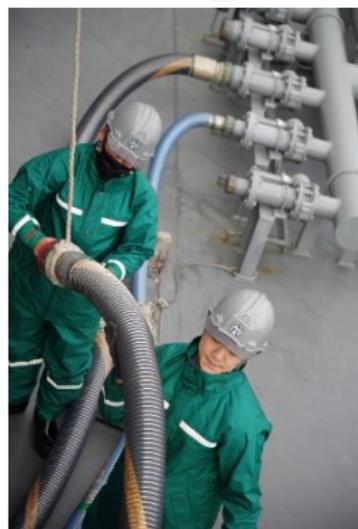
油船を「まや」の横に付け、  
「まや」の作業員が乗り込みます。



↑万が一、燃料が流出しても海に拡散しない  
ように、油船の周囲にオイルフェンス（※上図の  
黄色いソーセージみたいなもの）を展開します。



油船から引き揚げた  
燃料搭載ホースを「まや」に接続！



↑燃料搭載用ホース  
を油船から「まや」に  
引き上げます。



結合した燃料搭載ホースから油漏れがないことを確認して、燃料搭載開始！



燃料搭載中は、各所と連絡を取り、記録を付けていきます。



搭載終了後は、燃料搭載ホースを撤収して・・・



← 展張したオイルフェンスを油船に引き上げてます。



事後ブリーフィングで反省点や次回実施時の注意事項を  
確認して、作業終了です！

車の給油のように簡単にはいかないですね・・・

(今回は紹介できませんが、航海中に補給艦と実施する  
「洋上給油」というものもあります↓)



ちなみに、航海中もこのように他の艦  
から燃料を搭載する場合があります。



※ 写真・図・資料・その他の無断転載はご遠慮下さい。